

衛研第1-42号
平成28年 1月13日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成28年第1週（平成28年1月4日～平成28年1月10日）

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類から三類感染症(二類：結核を除く)の届出はなかった。四類感染症は、E型肝炎3人、レジオネラ症2人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症4人、水痘(入院例)1人、梅毒2人の届出があった。

定点報告対象疾患では、**流行性耳下腺炎**(1.03 0.72 1.54)の定点当たり報告数は、年末年始の休暇前より大きく増加し、非流行期であった2012年～2014年に比べ報告数が多かった2015年の最大値1.23を超えた。保健所別では、幸手(3.67 3.22 6.11)、春日部(3.17 2.00 4.00)保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、4～7歳で全体の61.3%を占めている。**インフルエンザ**(0.54 2.06)の定点当たり報告数は、今シーズン初めて定点当たり1.00を超え流行期に入ったと思われる。保健所別では、鴻巣(0.42 3.68)保健所管内で大きく増加し、草加(2.71)、越谷市(2.62)保健所管内からの報告が多い。**感染性胃腸炎**(12.01 4.37 10.00)の定点当たり報告数は、年末年始の休暇前の水準に戻った。保健所別では、熊谷(23.33 4.33 22.44)保健所管内で多い状況が続いている。**水痘**(1.33 0.82 1.47)の定点当たり報告数は、休暇前よりわずかに増加した。保健所別では、加須(3.00)、幸手(3.00)からの報告が多い。**伝染性紅斑**(0.90 0.38 0.92)の定点当たり報告数は年末年始の休暇前と同水準で、保健所別では、加須(2.17)、坂戸(2.17)保健所管内からの報告が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.70 1.12 2.46)の定点当たり報告数は休暇前より減少した。保健所別では、春日部(8.67 0.00 13.40)保健所管内で多い状況にある。眼科定点対象疾患では、**流行性角結膜炎**は41人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**細菌性髄膜炎**2人、**マイコプラズマ肺炎**12人、**クラミジア肺炎**2人、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)**1人、**インフルエンザ(入院)**4人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	E型肝炎	3人（推定感染地域 国内 3人）
	レジオネラ症	2人（病型 ポンティアック熱型 2人）
五類感染症	アメーバ赤痢	1人（腸管外アメーバ症）
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人（血清群 A群）
	侵襲性肺炎球菌感染症	4人
	水痘(入院例)	1人（病型 臨床診断例）
	梅毒	2人（病型 早期顕正 期 1人 無症状病原体保有者 1人）

1 この情報に関する御質問・御意見等ございましたら、下記まで御連絡ください。
 衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

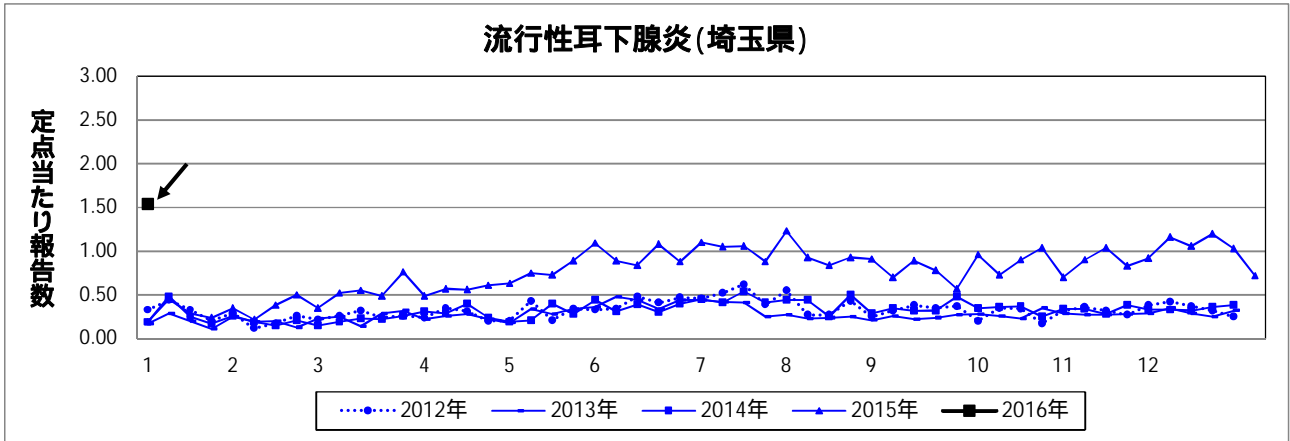
e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

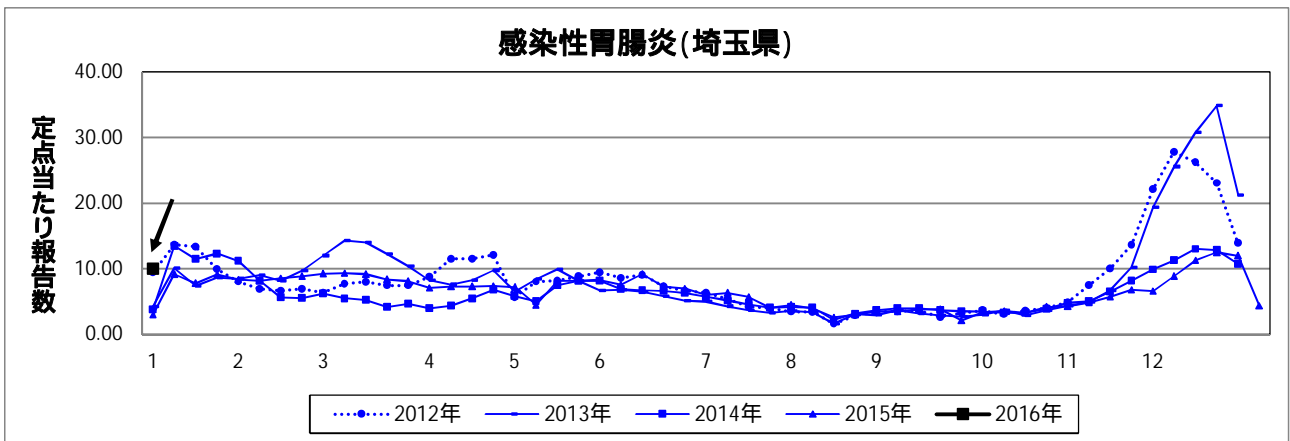
流行性耳下腺炎

秩父保健所を除く県内 15 保健所から報告があった。保健所別では、幸手(6.11)、春日部(4.00)保健所管内からの報告が多い。



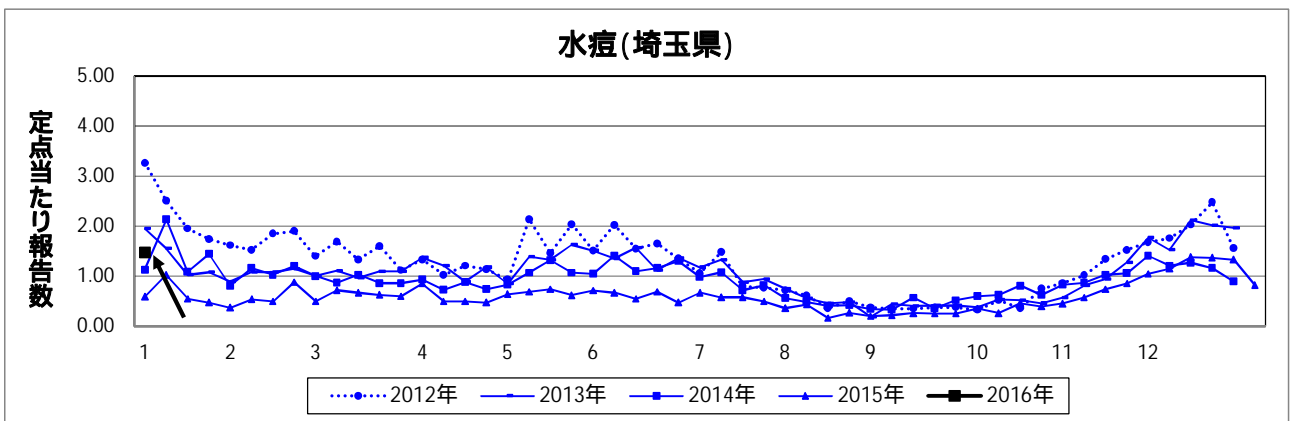
感染性胃腸炎

県内全保健所から報告があった。保健所別では、熊谷(22.44)保健所管内からの報告が多い。



水痘

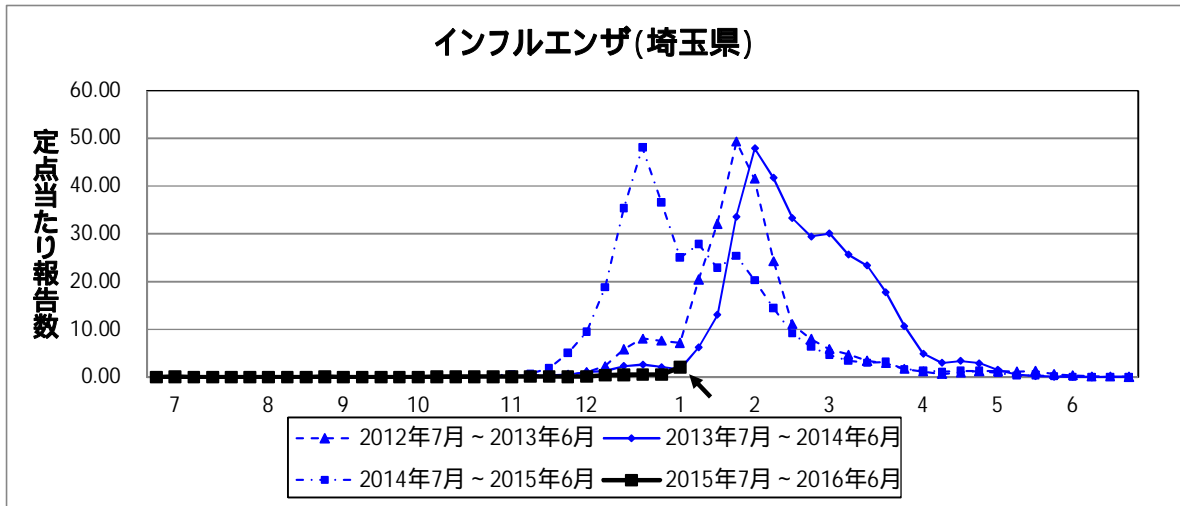
秩父保健所を除く県内 15 保健所から報告があった。保健所別では、加須(3.00)、幸手(3.00)保健所管内からの報告が多い。



注目すべき疾患

- インフルエンザ -

2016年1週のインフルエンザの県全体の報告患者数は512人、定点当たり報告数は2.06で、2015年52週(0.54)、53週(0.54)より大きく増加した。保健所別では、全保健所管内から報告があり、全保健所で定点当たり報告数は前週を上回った。



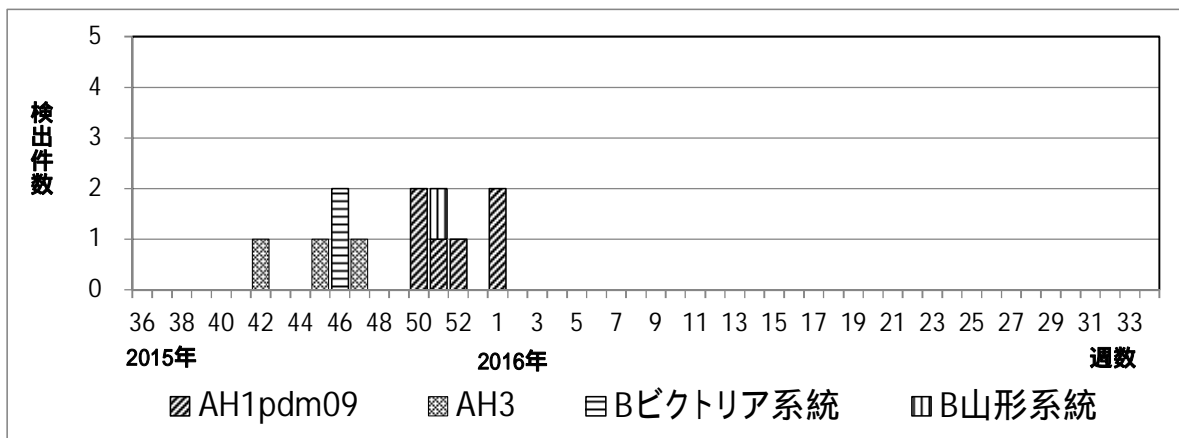
インフルエンザウイルス検出状況

熊谷(1人)、越谷市(1人)保健所管内で採取された検体から、53週以降新たにAH1pdm09が2件検出された。9月(36週)以降の検出はAH1pdm09が6件、A香港が3件、B型が3件の計12件となった。

年齢階級別インフルエンザウイルス検出状況

2015年36週から		年齢階級								計
		0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
AH1pdm09	今週検出分	1				1				2
	累積	5				1				6
AH3(A香港)	今週検出分		1							1
	累積	2	1							3
B型	今週検出分									0
	累積	2	1							3

週別インフルエンザウイルス検出状況



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第1週)

(2016年1月12日 15:00集計)

	今週 届出	累計	2015年 累計		今週 届出	累計	2015年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1238	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			1
細菌性赤痢			6	パラチフス			1
腸管出血性大腸菌感染症			167				
四類感染症							
E型肝炎	3	3	7	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)			
ウエストナイル熱				ニパウイルス感染症			
A型肝炎			16	日本紅斑熱			
エキノкокクス症				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			
キャサナル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ポツリヌス症			
サル痘				マラリア			1
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	2	2	90
つつが虫病				レプトスピラ症			
デング熱			13	ロッキー山紅斑熱			
東部ウマ脳炎							
五類感染症							
アメーバ赤痢	1	1	30	侵襲性肺炎球菌感染症	4	2	84
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			6	水痘*	1	1	10
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			39	先天性風しん症候群			
急性脳炎			28	梅毒	2	1	102
クリプトスポリジウム症				播種性クリプトコックス症			7
クロイツフェルト・ヤコブ病			10	破傷風			2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		12	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
後天性免疫不全症候群			35	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			9
ジアルジア症			4	風しん			8
侵襲性インフルエンザ菌感染症			14	麻しん			2
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計				

累計は診断日で集計
* 2015年累計は暫定値です。
* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査週情報										報告患者数										保健所別 (第1週)										平成28年1月4日~平成28年1月10日)									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎	感(口)染性胃腸炎(ウイルス)	インフルエンザ																			
全	512	107	92	384	1560	230	5	144	53	1	3	240	-	41	2	-	12	2	1	2	4																			
川	2.06	0.69	0.59	2.46	10.00	1.47	0.03	0.92	0.34	0.01	0.02	1.54	-	1.00	0.20	-	1.20	0.20	0.10	0.40	-																			
朝	59	21	18	57	206	23	-	24	6	-	1	19	-	11	*	*	*	*	*	*	*																			
朝	2.36	1.31	1.13	3.56	12.88	1.44	-	1.50	0.38	-	0.06	1.19	-	2.20	*	*	*	*	*	*	*																			
朝	31	4	10	21	122	24	-	3	2	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	1.63	0.33	0.83	1.75	10.17	2.00	-	0.25	0.17	-	-	0.67	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-																			
鴻	70	11	9	17	143	9	1	19	2	-	-	10	-	1	*	*	*	*	*	*	*																			
鴻	3.68	0.92	0.75	1.42	11.92	0.75	0.08	1.58	0.17	-	-	0.83	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*																			
東	12	1	-	13	48	2	-	3	3	1	-	9	-	-	-	-	-	2	2	-	-																			
東	1.50	0.20	-	2.60	9.60	0.40	-	0.60	0.60	0.20	-	1.80	-	-	-	-	-	2.00	2.00	-	-																			
秩	3	-	-	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-																			
秩	0.60	-	-	0.33	1.00	-	-	-	0.67	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-																			
本	9	1	3	12	21	9	-	1	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
本	1.29	0.25	0.75	3.00	5.25	2.25	-	0.25	0.25	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	21	4	3	25	202	4	1	10	2	-	1	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-																			
熊	1.50	0.44	0.33	2.78	22.44	0.44	0.11	1.11	0.22	-	0.11	0.11	-	2.50	-	-	-	-	-	-	-																			
加	20	5	1	2	9	18	-	13	1	-	-	12	-	2	*	*	*	*	*	*	*																			
加	2.00	0.83	0.17	0.33	1.50	3.00	-	2.17	0.17	-	-	2.00	-	2.00	*	*	*	*	*	*	*																			
春	11	6	6	67	10	11	-	-	2	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
春	1.22	1.20	1.20	13.40	2.00	2.20	-	-	0.40	-	-	4.00	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
幸	26	19	3	25	59	27	2	8	3	-	-	55	-	-	1	-	2	-	-	-	-																			
幸	1.86	2.11	0.33	2.78	6.56	3.00	0.22	0.89	0.33	-	-	6.11	-	-	1.00	-	2.00	-	-	-	-																			
坂	12	3	5	9	70	3	-	13	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	2																			
坂	1.20	0.50	0.83	1.50	11.67	0.50	-	2.17	-	-	-	1.00	-	2.00	-	-	-	-	-	-	2.00																			
草	46	3	7	16	74	7	-	7	2	-	1	16	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
草	2.71	0.27	0.64	1.45	6.73	0.64	-	0.64	0.18	-	0.09	1.45	-	-	*	*	*	*	*	*	*																			
狭	56	8	10	35	140	25	-	24	3	-	-	9	-	3	-	-	-	-	-	-	-																			
狭	2.24	0.50	0.63	2.19	8.75	1.56	-	1.50	0.19	-	-	0.56	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-																			
川	18	4	4	23	81	8	-	3	3	-	-	5	-	3	*	*	*	*	*	*	*																			
川	1.38	0.50	0.50	2.88	10.13	1.00	-	0.38	0.38	-	-	0.63	-	1.50	*	*	*	*	*	*	*																			
越	34	4	7	11	48	18	1	6	5	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	1																			
越	2.62	0.50	0.88	1.38	6.00	2.25	0.13	0.75	0.63	-	-	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00																			
さい	84	13	6	50	324	42	-	10	16	-	-	53	-	13	1	-	6	-	-	-	1																			
さい	2.10	0.50	0.23	1.92	12.46	1.62	-	0.38	0.62	-	-	2.04	-	1.63	1.00	-	6.00	-	-	-	1.00																			

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 1月 12日 14:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第1週 平成28年1月4日～平成28年1月10日)

	合計																				
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
インフルエンザ #1	512	3	4	22	24	18	23	30	21	19	13	21	33	25	67	72	70	25	19	1	2
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
RSウイルス感染症	107	27	28	31	16	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	92	-	1	19	10	14	12	7	9	6	6	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	384	-	3	12	32	25	45	37	43	36	24	51	4	29	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	1,560	11	123	275	156	133	124	119	88	49	67	50	116	38	211	-	-	-	-	-	-
水痘	230	-	7	11	16	14	30	43	23	32	19	17	15	1	2	-	-	-	-	-	-
手足口病	5	-	-	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	144	-	1	11	10	8	24	25	29	12	6	8	8	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	53	1	18	31	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	240	-	1	2	10	7	44	36	37	30	15	18	31	5	4	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	41	1	-	2	-	1	2	-	1	1	1	-	-	1	5	10	5	3	6	2	-
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～					
細菌性髄膜炎 #2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	12	-	-	5	2	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 51 週

(12月14日～12月20日)

平成28年1月13日

インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(3.41)、北海道(1.54)、新潟県(1.26)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は25例と前週と比較して増加した。都道府県別では13都府県から報告があり、年齢別では1～9歳(9例)、10代(2例)、40代(4例)、50代(1例)、60代(3例)、70代(2例)、80歳以上(4例)であった。

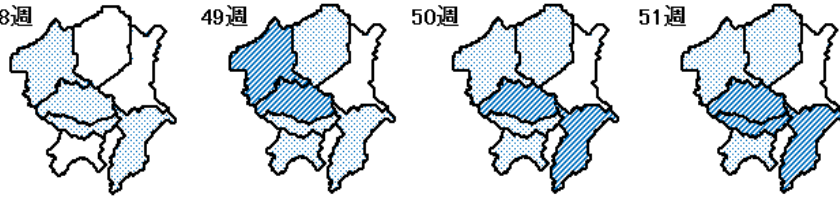
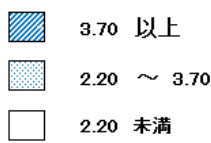
RSウイルス感染症の報告数は6,933例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約68%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.84)、新潟県(2.02)、福井県(1.64)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山形県(8.77)、北海道(6.96)、静岡県(6.56)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(24.67)、愛媛県(17.35)、東京都(15.16)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(2.20)、滋賀県(1.88)、千葉県(1.45)である。手足口病の定点当たり報告数は第48週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は青森県(0.43)、北海道(0.34)、新潟県(0.27)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(2.21)、山形県(2.13)、秋田県(2.00)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第48週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(3.83)、石川県(2.48)、沖縄県(2.32)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は奈良県(2.00)、石川県(1.80)、大阪府(1.65)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は第47週以降増加が続いている。16都道府県から44例報告があり、年齢別では0歳(8例)、1～4歳(25例)、5～9歳(8例)、10代(1例)、20代(1例)、30代(1例)であった。

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、埼玉県(4.04)、東京都(4.02)、千葉県(3.96)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成27年 51週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	2,270	603	39	18	22	113	58	231	122
	定点当たり	0.46	0.40	0.33	0.24	0.22	0.45	0.27	0.56	0.37
RSウイルス感染症	報告数	6,933	1,297	144	100	135	302	120	276	220
	定点当たり	2.19	1.37	1.92	2.08	2.25	1.88	0.90	1.06	1.05
咽頭結膜熱	報告数	2,184	624	51	11	16	137	113	147	149
	定点当たり	0.69	0.66	0.68	0.23	0.27	0.85	0.84	0.56	0.71
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	11,193	3,249	154	129	180	650	530	1,048	558
	定点当たり	3.54	3.42	2.05	2.69	3.00	4.04	3.96	4.02	2.66
感染性胃腸炎	報告数	33,709	12,005	566	248	708	2,016	1,371	3,957	3,139
	定点当たり	10.67	12.65	7.55	5.17	11.80	12.52	10.23	15.16	14.95
水痘	報告数	2,753	1,068	79	30	29	220	194	267	249
	定点当たり	0.87	1.13	1.05	0.63	0.48	1.37	1.45	1.02	1.19
手足口病	報告数	396	124	14	9	2	24	29	27	19
	定点当たり	0.13	0.13	0.19	0.19	0.03	0.15	0.22	0.10	0.09
伝染性紅斑	報告数	2,269	482	35	52	32	148	58	103	54
	定点当たり	0.72	0.51	0.47	1.08	0.53	0.92	0.43	0.39	0.26
突発性発しん	報告数	1,369	413	27	13	21	71	58	132	91
	定点当たり	0.43	0.44	0.36	0.27	0.35	0.44	0.43	0.51	0.43
百日咳	報告数	48	19	4	-	1	5	1	5	3
	定点当たり	0.02	0.02	0.05	-	0.02	0.03	0.01	0.02	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	113	28	4	1	3	2	3	13	2
	定点当たり	0.04	0.03	0.05	0.02	0.05	0.01	0.02	0.05	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	2,984	838	103	28	18	193	163	196	137
	定点当たり	0.94	0.88	1.37	0.58	0.30	1.20	1.22	0.75	0.65
急性出血性結膜炎	報告数	6	2	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	0.03	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	586	230	13	11	18	50	38	32	68
	定点当たり	0.85	1.14	0.76	0.92	1.29	1.22	1.12	0.84	1.51
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	3	-	-	-	-	1	1	1
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	-	0.11	0.04	0.11
無菌性髄膜炎	報告数	20	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.04	-	-	-	-	-	0.11	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	365	79	9	5	1	10	12	32	10
	定点当たり	0.77	0.98	0.69	0.71	0.13	1.00	1.33	1.28	1.11
クラミジア肺炎 #3	報告数	11	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	44	5	-	1	1	-	-	1	2
	定点当たり	0.09	0.06	-	0.14	0.13	-	-	0.04	0.22

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所及びさいたま市健康科学研究センターの持つ病原体検査情報をまとめたものです。 **今月のコメント**

12月のインフルエンザ検体は6検体搬入され、AH1pdm09が4件とB型が1件検出されました。AH1pdm09は今シーズン初めて検出されました。

ウイルス分離状況

四類感染症 平成28年1月7日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月			累計
		10月	11月	12月	
	検体数	2	1		29
A型肝炎	A型肝炎				4
	検査中				3
重症熱性血小板減少症候群	検体数	1			1
	SFTS				
デング熱	検体数	1	1		24
	デング	1	1		12
	ヒトバルボ B19				5
	検査中				

五類感染症 平成28年1月7日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月			累計
		10月	11月	12月	
	検体数	114	117	94	1162
咽頭結膜熱	アデノ 1			6	12
	アデノ 2				1
	アデノ 4				1
	検査中			6	6
インフルエンザ	検体数	1	6	6	79
	インフルエンザ AH3	1	2		46
	インフルエンザ B		2	1	18
	インフルエンザ AH1pdm09			4	4
	アデノ 3				1
	ライノ		1		2
	ヒトメタニューモ				3
感染性胃腸炎	検体数	2	8	11	92
	ノロ		2		21
	サボ		1		5
	アストロ				2
	ロタ (A)				3
	アデノ 1	1			2
	アデノ 2				2
	アデノ 5		1		1
	アデノ 40/41				5
	アデノ A10				1
	アデノ A16				1
	アデノ B3				1
	アデノ 18	1			1
	パレコ		1		4
	サイトメガロ				1
	ライノ		2		3
	検査中			9	9
ヘルパンギーナ	検体数		1		10
	コクサッキー A2				1
	コクサッキー A6				3
	コクサッキー A9				1
	コクサッキー A10		1		3
	ライノ				1
	検査中				
手足口病	検体数	3	1		39
	コクサッキー A6	3			16
	コクサッキー A9				1
	コクサッキー A14				1
	コクサッキー A16				11
	パレコ				3
	エンテロ nt				1
	アデノ 1				1
	アデノ nt				1
	サイトメガロ				1
	ヒトヘルペス6				2
	ヒトヘルペス7				2
	ヒトバルボ B19				1
	ライノ		1		3
検査中					
脳炎・脳症 (四類以外)	検体数	6	4	5	77
	ヒトヘルペス 6	1			3
	ヒトヘルペス 7				3
	パレコ				2
	ライノ	1			5
	RS				3
	単純ヘルペス 1				1
アデノ 3				1	
アデノ 6				1	
アデノ nt				1	
インフルエンザ AH3				1	
コクサッキー A16				1	
検査中		2	5	7	
麻疹	検体数	3			24
	麻疹				
	ヒトバルボ B19				3
	ヒトヘルペス 6				2
	ヒトヘルペス 7				1
アデノ 31				1	
検査中					

五類感染症つづき

臨床診断名	ウイルス	検出月			累計	
		10月	11月	12月		
風しん	検体数				7	
	風しん				4	
	ヒトヘルペス 6				1	
	エンテロ nt				1	
	EB				1	
無菌性髄膜炎	検体数		6	3	8	
	ヒトヘルペス 2			1	1	
	ヒトヘルペス 6				2	
	ヒトヘルペス 7				5	
	ムンプス	1			4	
	水痘帯状疱疹			1	3	
	サイトメガロ				1	
	コクサッキー A9				3	
	コクサッキー A16				1	
	コクサッキー B2				2	
	コクサッキー B3				3	
	コクサッキー B5				3	
	エコー 6				1	
	エコー 9				5	
	エコー 18				9	
	エコー 30				2	
	エンテロ nt				5	
	パレコ	1			1	
	ライノ				4	
	検査中			6	6	
	流行性耳下腺炎	検体数		1		6
		ムンプス		1		2
		EB				1
その他	検体数		93	93	58	
	コクサッキー A6				7	
	コクサッキー A9				4	
	コクサッキー A10				1	
	コクサッキー A14				1	
	コクサッキー A16				2	
	コクサッキー B3				5	
	コクサッキー B4				4	
	コクサッキー B5				2	
	エコー 6		2		2	
	エコー 7				1	
	エコー 9				1	
	エコー 18				1	
	エコー 25				1	
	エンテロ 68		5		22	
	パレコ			1	8	
	アデノ 1		1		4	
	アデノ 2		1	1	18	
	アデノ 3		4	2	12	
	アデノ 54				1	
	単純ヘルペス 1			1	4	
	ヒトヘルペス 6			3	36	
	ヒトヘルペス 7		4	3	32	
	水痘帯状疱疹				2	
	インフルエンザ AH3				6	
	インフルエンザ B				1	
	パラインフルエンザ 1	1			4	
	パラインフルエンザ 3				23	
	RS		22	23	5	
	ヒトメタニューモ				29	
	ライノ		31	21	2	
	サイトメガロ		1	1	1	
	コロナ				1	
	ノロ				1	
	ボカ		1		11	
	ヒトバルボ B19			1	11	
	EB		1	1	5	
検査中				47		

nt : not typed

細菌分離状況

平成28年1月7日現在

病原体名	分離月	10月	11月	12月	備考 (12月分)
三類	腸管出血性大腸菌 O157	5	3		
	腸管出血性大腸菌 O26	1	2	4	H11(VT1&2) : 4
	腸管出血性大腸菌その他			1	O111:H-(VT1) : 1
四類	レジオネラ菌	1			
五類	百日咳菌		1		
	溶血性レンサ球菌			1	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12 (溶レン菌感染症) : 1
その他		3	1		感染性胃腸炎 <i>Escherichia coli</i> (astA陽性) : 1

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [感染症](#) > [感染症情報センター](#) > [感染症の流行情報](#) > [感染症発生動向調査](#) > [感染症発生動向調査 2016年](#) > 感染症の流行状況 2016年 第1週

感染症発生動向調査 2016年

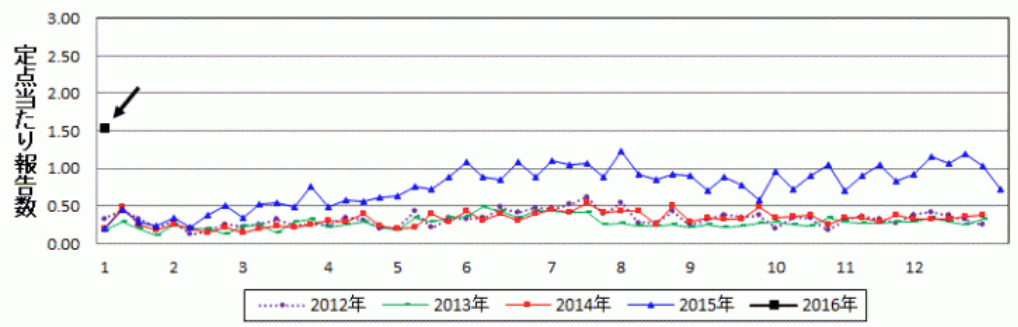
感染症の流行状況 2016年 第1週

2016年第1週（平成28年1月4日～1月10日）の要点 平成28年1月13日

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、前週より大きく増加し、前年の最大値を超えました。外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)

流行性耳下腺炎(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★	伝染性紅斑	→	★★
RSウイルス感染症	↓	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱	→	★★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★	ヘルパンギーナ	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	↑	★★
水痘（みずぼうそう）	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
手足口病	→	★	流行性角結膜炎	→	★★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン

お問い合わせ

保健医療部 衛生研究所 感染症疫学情報担当

郵便番号355-0133 埼玉県比企郡吉見町江和井410番地1

▶ お問い合わせフォーム